

2024年度 東田中学校学校運営協議会 第3回議事録

2024/6/18(火)15時～

東田中学校 第二会議室

1. 鳥居校長先生

運動会や講演会の振り返り。下嶋先生のチェックシート確認

運動会

初めての運動会だった。午前中だけだったが、ちょうど良かったと感じた。子どもたちも保護者からも概ね好評だった。運動会のイメージが昔と今では全然違う。先生からは運動が苦手な子への勇気づけが課題だったという声もあった。半日の運動会に物足りなさは感じなかった。保険の先生からも半日の運動会は子どもたちへの負担も少ないし、今回も雲があったので良かったが、炎天下だと半日も厳しかったという見解でした。丸一日やる学校ではテント必須である。今後長くする場合はテントを考える。

SOSの出し方(講演会)

生徒の前で「自殺」という言葉一つ言うのに躊躇したが、先生は淡々と話していてプロの人が話すと思う。今回は生徒対象にした。保護者にも聞いてもらえて良かった。先生からもゲートキーパー(支える側)対象の話も是非したいと言われたので今後検討したい。

2. 報告

◇PTA 大嶋委員

6月6日講演会のあとPTAの運営委員会を開催した。今年度初の顔合わせ。

PTA見直しの話も出た。給食費の話。今は区が全部、今後区と都が半分ずつ。

杉並区の給食費が18億円。半分浮いた9億はそのまま教育費に回してくれるのかという質問が出たが、それはまた別のお金の管理する部署が決めるので未定。会合に出ないと知れないし、各学校の教育予算の使い道が不透明だったり、保護者から意見をあげる機会もなかなかないと思うので、小さな声を拾い上げられる環境作りが必要だと思った。

PTAとしては夏に、梅中の盆踊り、田端神社お祭りの手伝いやパトロールを予定。今年度はボランティアで参加を呼びかけていきたい。保護者に学校行事以外にも子どもが関わる地域の事に関心を持ってもらうためにはどうすればいいか考えていきたい。

◇学校支援本部 今井委員

試験前の自主学習の見まもり16時～17時まで(11日～17日まで)

15日はスタディールーム(大学生)生徒参加20名 一生懸命取り組んでいた。

今年度から部活の見まもり→土曜日や日曜日先生がいないときの代わりを8日の土曜日からスタート、バドミントン部

◇青少年委員 神戸委員

2 学期の子促への子どもたちへの声かけを 7 月に予定

3. 協議事項

(1)研修について

東田中学校区、地教連の講演会とのコラボ

先日の生徒対象の自殺予防の講演会を経て、今度は支える側(大人)対象の会に参加する事を今年度の研修とする。

(2)先生との懇話会について 8月29日15時~16時 担当 今井委員

新藤先生より資料

教職員のためのコミュニケーションガイドブックについて

若手3年未満の先生への配慮のガイドライン

内田会長より

CS委員はこのガイドラインを読んだ上で懇話会に参加するように

働き方改革も含めて「働きやすい職場」をキーワードに懇話会を行う

(3)地域学校共同活動振り返り

保護者 20名ほど

大嶋委員 自身の経験を踏まえて、いざそういう時が起きたときに必要な場所につながられるか考えた。プロの方が助けてと話すきっかけの言葉を教えてもらえてラッキー。ラインでもつながれて便利。保健師さんの話もきけて良かった。

神戸委員 最初「自殺」の言葉にドキッとしたけど、話を聞いたらとてもわかりやすく子どもたちに寄り添った内容だったと思った。どんな事がSOSなのか、改めて考えるとよくわからなかったけど、助けての小中大の例がわかりやすくSOS自体が身近なものだと感じられた。

4. その他

□施設点検→次回懇話会のあと

□3校(東田中、杉二小、東田小)合同情報交換会 11月12日(火)15時から

テーマ 「生活指導について」

参加者 内田会長、新藤先生、下嶋先生、今井委員

□広報について

概ね構成はできた

本日、個人写真撮影 後日メッセージ依頼をメールでする

次回会議

全体会 8月29日(木)15時~

出席 内田、新藤、下嶋、石原、鳥居校長、今井、高橋、大嶋、福田、神戸
欠席